平成３０年度第７回 地域連携推進機構運営会議 議事要旨

日　時: 平成３０年９月２１日（金）　１３：００～１５：０５
場　所: 本部管理棟 ２階 第２会議室
出席者: 須加原 一博（機構長），屋 宏典（副機構長 兼 産学官連携部門長），背戸 博史（地域連携企画室長），遠藤 光男（生涯学習推進部門長），玉城 理（産学官連携部門 准教授），柴田 聡史（生涯学習推進部門 准教授），小島 肇（地域連携企画室 特命准教授），島袋 亮道（地域連携企画室 特命准教授），下地 みさ子（産学官連携部門 特命准教授），空閑 睦子（生涯学習推進部門 特命教員），瀬名波 出（産学官連携部門 教授(併任)），新田 早苗（総合企画戦略部長）
欠席者: 宮里 大八（地域連携企画室 特命准教授），新川 武（産学官連携部門 教授(併任)），金城 徹（総合企画戦略部 地域連携推進課長）
陪席者: 嘉目 克彦（監事），下地 孝之（課長代理），大城 光雄（企画係長），赤嶺 雅哉（地域連携推進係長），與儀 あゆみ（産学連携推進係長），菅野 達之（企画係員）

※審議に先立ち，７月２３日開催の平成３０年度第５回運営会議の議事要旨案，７月３０日開催の平成３０年度第６回運営会議（メール会議）議事要旨案について確認があり，了承された。

＜審議事項＞
議長から，次の６つの事項について機構の今後の対応について審議を行う旨提案があり，各担当から説明の上，審議を行った。

1. 地域連携推進機構特命准教授の採用について
背戸室長から，資料（審議１）に基づき特命准教授の採用説明があった。
審議の結果，原案どおり了承された。

2. 平成３０年度戦略的地域連携推進経費 地域志向活動トライアル経費の採択（案）について
遠藤部門長から，資料（審議２）に基づき採択案について説明があった。主な意見は以下のとおり。
- 地域連携企画室所掌の「地域協働プロジェクト推進事業」でも採択された，同じような採択案件がある。申請が重複しているから相応しくない，ということではないが，当機構内部で整理・把握はしておいた方が良い。（背戸室長）
- 次年度以降は，学内の別事業にも申請している場合，その申請との違いを説明させるような欄を設けても良いのではないか。（遠藤部門長）
- 地域連携推進機構に関する監事監査の準備を進めているところだが，「地域志向型」の大学を目指す上で，学内の様々な部署で地域貢献を志向した似たような取組が行われており，大学としてどう整理・調整するかが課題だと感じている。（嘉目監事）
- 研究推進機構，グローバル教育支援機構と併せて，３機構による各種案件の調整の場を設けることも含め，今後検討していきたい。（須加原議長）

審議の結果，原案どおり了承され，役員会に諮ることとした。

3. 金武町と公立大学法人名桜大学及び国立大学法人琉球大学による地域における雇用創出・若者定着に係る協定締結について

遠藤部門長から，資料（審議３）に基づき協定締結について説明があった。主な意見は以下のとおり。

・ 次年度でＣＯＣ＋の予算措置が終了するかと思うが，大学として取組を継続していくかどうか，機構長から学長へプッシュしていただく必要があるかと思う。（嘉目監事）

・ 承知している。これまでの取組をどのように活かして継続していくか，体制を含め相談していかなければならない。（須加原議長）

審議の結果，原案どおり了承され，役員会に諮ることとした。

4. 平成３０年度プロジェクトシート ８月確認について

各室・部門長から，資料（審議４）に基づきプロジェクトシートについて説明があった。

審議の結果，原案を一部修正の上，了承された。

5. 地域連携推進機構が実施する公開講座等の実施方針について

背戸室長から，資料（審議５）に基づき実施方針について説明があった。

審議の結果，原案どおり了承された。

6. 経済産業省「学びと社会の連携促進事業（「未来の教室」（学びの場）創出事業）」の申請について

背戸室長から，資料（審議６）に基づき事業の申請について説明があった。

審議の結果，原案どおり了承された。

＜報告事項＞

議長から，次の６つの事項について機構の現状の認識と情報の共有を図るため，各担当から報告を行うよう発言があった。

各室・部門の当面の活動予定（主要事項）について

1. 平成３１年度教員ポスト戦略的再配分（部局等改革推進枠）申請書の提出について

島袋特命准教授から，資料（報告１）に基づき申請書の提出について報告があった。

2. イノベーションジャパン２０１８出展について

下地課長代理から，資料（報告２）に基づき出展について報告があった。

3. 新技術説明会への出展について

下地課長代理から，資料（報告３）に基づき出展について報告があった。

4. アグリビジネス創出フェアへの出展について

下地課長代理から，資料（報告４）に基づき出展について報告があった。

5.　沖縄産学官イノベーションフォーラム２０１８の開催について

屋部門長から，資料（報告５）に基づき開催について報告があった。

6.　各室・部門の当面の活動予定（主要事項）について

各室・部門から，資料（報告６）に基づきそれぞれ報告があった。

＜その他＞

・　須加原議長から，国立大学協会九州地区支部連携事業・第９９回琉大２１世紀フォーラムの企画について背戸室長へ依頼があり，与那国町との「離島教育環境改善事業」に関する教育学部との打合せ（１０月１日（月））を行った後に，背戸室長から須加原議長へ報告を行うこととなった。

・　須加原議長から，机上配付資料に基づき，ジェンダー協働推進室からの２１世紀フォーラム企画案について説明があり，当フォーラムについては第９９回と第１００回が決まっているため，第１０１回以降であれば開催できる可能性があることを確認した。